

令和 6 年度の事業成果について

※令和 6 年 12 月までの主な事業の報告

仙台市図書館（全館）

1 方向性2 赤ちゃん絵本のふれあい事業

■事業概要

絵本やわらべうた、また、それらを介した親子のコミュニケーションの図り方などを紹介することで、絵本の魅力を伝え、家庭での読書活動の充実につなげるため「にこにこ赤ちゃん・えほんのひろば」を実施した。

＜実施内容＞

- ①ボランティアによる連続おはなし会 ②赤ちゃんのためのわらべうた
- ③ふれあいタイム ④栄養士による栄養食事相談
- ⑤年齢別おすすめ絵本の展示 ⑥ご近所の小さな図書館紹介
- ⑦子育て応援情報コーナー

■実績（実施日、参加人数）

- ①7/6（土）、7/7（日）延べ291人（子ども93人、大人198人）
- ②7/6（土）49人（子ども18人、大人31人）
- ③7/6（土）、7/7（日）147人（子ども73人、大人74人）
- ④7/7（日）19人（子ども9人、大人10人）
- ⑤7/6（土）、7/7（日）貸出79冊
- ⑥、⑦ 7/6（土）、7/7（日）



2 方向性2 児童文学者講演会・運営実行委員会（石崎洋司氏講演会）

■事業概要

ヤングアダルト世代と図書館が協働して児童文学作家講演会を企画・運営することで、中高生の主体的な読書活動のサポートと活動の機会を創出した。

＜活動内容＞

- ・講演テーマや会場レイアウト、講演会進行の検討
- ・広報紙編集
- ・講師作品読書会
- ・市民図書館長との懇談
- ・講演会当日の運営

■実績

運営実行委員会 市内在住・市内通学の中高生 18名

活動日 全7回（6/23、7/28、8/25、9/22、10/27、11/3、11/24）



3 方向性1 「SENDAI SDGsWeek 2024～Smile 未来の笑顔のためにできること～」関連事業

■主な事業概要

SDGsを楽しく学ぶイベント「SENDAI SDGsWeek 2024」（主催：仙台青年会議所、共催：仙台市、仙台市サステナブルプロジェクト）の開催に合わせて、SDGsの趣旨や背景を学び、理解を深める関連図書の展示（一般・児童・YA）、ポスター・POPの掲示、リーフレットの配布などを実施した。

■実績（期間、展示テーマ）

- ・市 民：8/23～9/25 「いまさら聞けないSDGs」
- ・広 瀬：9/27～11/27 「What's the SDGs? SDGsって何だろう」
- ・宮城野：8/23～10/9 「サステナブルな食&農」
- ・榴 岡：8/23～10/23 「安全な水とトイレを世界中に」
- ・若 林：9/19～11/27 「SENDAI SDGs Week 2024」
- ・太 白：9/22～10/23 「知ろう・考えようSDGs」
- ・泉：8/23～9/23 「みんなで取組むSDGs」
- ・移 動：9/3～9/28 「SENDAI SDGs Week 2024」



市 民 図 書 館

1 方向性3 方向性4 「TOHOKU DX GATEWAY 2024」 出展

■事業概要

東北全体の自治体 DX を促進することを目的とした自治体向け DX 展示会「TOHOKU DX GATEWAY」にブース出展し、LibrariE & TRC-DL を活用した、せんだい電子図書館の取り組みを紹介した。

■実績

・12/3 (火)



会場：仙台国際センター

2 方向性1 郷土史をテーマにしたイベント

■事業概要

①ライブラリーアフターアワーズ「学都仙台はジャズ 100 年」

仙台におけるジャズの歴史についての講話、関連資料の展示等

②市民図書館郷土史講座「マンガ『独眼竜政宗』ができるまで—図書の旅—」

マンガ『独眼竜政宗』の作者による講話や作画の実演、関連資料の展示等

■実績（実施日,参加人数）

①8/31 (土) 25 人

②10/26 (土) 105 人



①ライブラリーアフターアワーズ

②市民図書館郷土史講座



3 方向性2 手話で巡るバックヤードツアー

■事業概要

2 月の本格実施に向け、手話を使った図書館のバックヤードツアーのプレイベントを実施した。

〈実施内容〉

- ・各フロアやブックポスト、書庫等の見学
- ・筆談ボードや災害時の案内プレート
- ・郵送貸出サービス、電子図書館サービス等についての紹介等

■実績（実施日,参加人数）

・11/29 (金) 9 人



4 方向性3 方向性4 Welcome to SENDAI しみんとしょかんツアー

■事業概要

仙台多文化共生センターと協力し、市内在住の外国出身の方を対象に、「やさしい日本語（外国人にもわかりやすい日本語）」を使って図書館の利用案内ツアーを行った。（7月はプレイベントとして実施）

■実績（実施日,参加人数）

・7/7 (日) 16 人（留学生ボランティアほか）

・9/28 (土) 6 人（子ども 2 人, 大人 4 人）



1 方向性3 地域包括支援センターとの連携・協力

(認知症カフェ「ぬくもり」における出張読み聞かせ等)

■事業概要

地域包括支援センターが主催する認知症カフェ（会場：アサヒサンクリーン仙台広瀬）に参加し、大型絵本の読み聞かせや大型紙芝居の実演を実施した。

また、毎年、図書館周辺地域（旧宮城町域）の地域包括支援センターには利用者懇談会への参加をお願いしている。昨年度は、あやし地域包括支援センターにご参加いただいた。

■実績（実施日,参加人数）

- ・4/17（木）30人程度
- ・10/17（木）30人程度



2 方向性1 方向性2 宮城総合支所との連携・協力

■事業概要

①「あかちゃんくらぶ」での読み聞かせ等

乳児（生後3か月から8か月まで）の父母を対象として宮城総合支所保健福祉課が開催する産後交流会にて、絵本の読み聞かせや手遊びを実施したほか、読み聞かせの簡単なレクチャーや広瀬図書館のPRも行った。

②各種普及・啓発展示

主に保健福祉課が普及・啓発に取り組む内容に関連付けた図書展示を実施した。

③幼児健診おすすめ絵本パネル及び絵本リスト作成への協力

幼児健診会場で年齢に応じたおすすめ絵本を紹介するパネル及び絵本リストの作成に協力し、絵本の選定と推薦文の作成を行った。

④宮城総合支所庁舎内本棚への絵本提供

時季に合わせた絵本を月替わりで10冊選び、来庁者が閲覧できるように設置した。

■実績（実施日,参加人数）

①5/30（木）35人、9/26（木）31人

②各種普及・啓発展示

展示テーマ	期間	備考
「歯を見せて 笑える 今を 未来にも」	5/24～6/26	「歯と口の健康週間」関連
「ちゃんと理解する認知症のこと」	9/3～9/25	「健康増進普及月間」関連
「本とはじめる健康ライフ」	9/3～9/25	「認知症月間」等関連
「図書館で考える食」	10/25～11/27	「とれたて仙台地産地消月間」及び「みやぎ食育推進月間」関連

③令和6年4月健診から設置・配布開始

④令和6年度4月から毎月実施

①「あかちゃんくらぶ」での読み聞かせ



②各種普及・啓発展示



宮 城 野 図 書 館

1 方向性 1 国の機関との連携事業

■事業概要

- ①「SENDAI SDGsWeek 2024」(9/22～28)に合わせ、東北農政局と連携して「サステイナブルな食&農」に関する図書やポスター、食品サンプルの展示、リーフレットの配布等を行った。
- ②仙台管区气象台から講師を招き、市民講座「天気予報ができるまで」を実施した。

■実績（実施日, 参加人数）

- ①展示期間：8/23～10/9
- ②11/14（木）15人

①食品サンプル・
リーフレット→



←①関連図書



②市民講座

2 方向性 1 本市の関係部署との連携事業

■事業概要

- ①宮城野区家庭健康課、障害高齢課と連携し、食育月間（6月）、歯と口の健康週間（6/4～10）、認知症月間（9月）に合わせて、関連図書の展示やリーフレット、チラシ等を設置し、普及啓発に取り組んだ。
- ②宮城野消防署と連携し、秋の火災予防運動期間（11/9～15）に合わせて、消防・防災関連の展示コーナーを設置。関連図書の展示のほか、児童書コーナーで資料を借りた方に消防局作成のシールや缶バッジをプレゼントするなどの企画を実施した。

■実績（実施期間）

- ①食育月間関連展示（5/24～7/3）
歯と口の健康週間関連展示（5/24～7/3）
認知症月間関連展示（9/11～10/23）
- ②10/25～11/27
シール配布数：142枚 缶バッジ配布数：24個



←①関連図書・
リーフレット↓



榴 岡 図 書 館

1 方向性 2 方向性 3 ブックトレード／出張ブックトレード

■事業概要

自身が読み終えた本を持ってきていただき、誰かが読み終えた本と交換する事業。出張ブックトレードは、出張先のイベントの開催内容に併せて実施。

（ジュニアリーダーずんだ定例会、
まあるくつながる子育てフェスティバル、
榴岡児童館ママココフェスティバル 他）

■実績（参加人数）

- ・ブックトレード 502人
毎月第3水曜日（10:00～16:00開催）
- ・出張ブックトレード 46人, 12回



榴 岡 図 書 館

2 方向性2 五城中学校連携事業「オリジナルブックカバーをつくろう！」

■事業概要

仙台市立五城中学校と連携し、生徒を対象としてブックカバーのデザインを募集した。図書館内にブックカバーを展示し、利用者に感想を募るほか、ブックカバーとして印刷し、学校内と図書館内にて配布した。併せて、募集した感想も学校に持参し、学校内でもブックカバーを展示した。

■実績（実施日、参加人数）

- ・展示期間：9/8（日）～10/23（水）
- ・130人（子ども127人、大人3人）



若 林 図 書 館

1 方向性1 地域の歴史をたどる事業

■事業概要

生涯学習を支援する地域の基盤施設として、地域の歴史や魅力を発掘・発信し、未来の地域づくりに貢献するイベントを実施した。

①薬師堂探訪 地域の史跡、陸奥国分寺を訪ねて
(場所：史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設)

②震災遺構 荒浜小学校探訪

(場所：震災遺構 仙台市立荒浜小学校)

③地域誌講座 若林区東部の地域誌～中世、近世の歴史物語～
(場所：せんだい3.11メモリアル交流館)

■実績（実施日、参加人数）

- ①9/16（月） 22人
- ②11/4（月） 16人
- ③9/23（月） 45人
- 10/14（月） 48人

①薬師堂探訪→



③地域誌講座↓



②荒浜小学校探訪→



2 方向性3 荒井サービススポットにおける企画展示および出前おはなし会

■事業概要

荒井サービススポットのさらなる利用者の増加、定着を目的とした企画展示の実施。隣接するせんだい3.11メモリアル交流館と連携し、サービススポットの開室時間帯に出前おはなし会を開催し、利用促進を図った。

①荒井サービススポット開設1周年記念企画展示「福本」

②年始のお楽しみ福袋

(①, ②はラッピングを施し、資料名が分からない状態で貸出)

③かくだいおはなし会

④定例おはなし会

■実績（実施日、参加人数）

- ①6/7（金）～6/8（土） 22セット（子ども14セット、大人8セット）
- ②1/5（金）～ 14セット（子ども7セット、大人7セット）
- ③7/17（水） 32人（子ども20人、大人12人）
- ④8/21（水） 15人（子ども13人、大人2人）

①「福本」→



③かくだいおはなし会→



太白図書館

1 方向性2 太白図書館ビブリオバトル 2024 (kururo ながまち連携企画)

■事業概要

昨年度実施した「ビブリオバトル観戦イベント」(試演会)を経て、太白図書館としては初めて中高生バトラーによるビブリオバトルを開催。kuruto (くると) ながまちとの連携により大学生ボランティアの参加を得て、バトル後には交流会も行った。

■実績 (実施日, 参加人数)

- ・ 10/12 (土) 8 人 (中高生 5 人, 大学生等 3 人)



2 方向性2 「りんごの棚」の設置

■事業概要

スウェーデン発祥の特別なニーズを持った子どものための図書コーナー「りんごの棚」を児童書開架に常設した。当該コーナーに点字やピクトグラム付きの絵本、LLブック (やさしく読みやすい本)、大活字本などのアクセシブルな資料を集めて手に取りやすくする目的。併せて、関連本や資料リスト、読書を補助する道具リーディングトラッカーを置くなど、各種サービスの周知を図る。

■実績

- ・ 10/24 (木) ~ 11/21 (木) テーマ展示「読書バリアフリー」
- ・ 11/21 (木) コーナー常設開始



泉図書館

1 方向性1 起業・創業支援講座「創業支援ライブラリーセミナー&交流会」

(「日本政策金融公庫仙台支店」共催事業)

■事業概要

日本政策金融公庫仙台支店と連携し、創業に関心のある方や創業後間もない方を対象とする講座を開催。講師として、過去のセミナー参加者で「ごはん屋 はれ」代表の佐藤あすか氏を招聘し、講話と参加者同士の交流会を行った。会場内で関連図書を紹介するとともに、開催日の前後約1か月間、館内でも特別展示を行った。

■実績 (実施日, 参加人数)

- ・ 9/18 (水) 15 人



泉 図 書 館

2 方向性 1 法律講座「備えて安心 相続の基本」(「法テラス宮城」共催事業)

■事業概要

法テラス宮城と連携し、令和 6 年 4 月 1 日から義務化された相続登記申請をテーマにした講座を開催した。会場内で関連図書を紹介するとともに、開催日の前後約 1 か月間、館内でも特別展示を行った。

■実績(実施日, 参加人数)

- ・10/3(木) 51 人



子 供 図 書 室

1 方向性 2 方向性 4 子供図書室おはなしかいりレー

■事業概要

「秋の子ども読書フェスティバル」の取組みの一つとして、読み聞かせボランティア 6 団体に協力いただき、複数のおはなし会を連続で行う「子供図書室おはなしかいりレー」を初開催した。会場を 1 階ロビーにも設け、子ども以外の来館者も気軽に立ち寄れるイベントにした。また、ボランティア団体同士の交流にもなった。

■実績(実施日, 参加人数)

- ・10/13(日) 149 人(子ども 50 人, 大人 99 人)
- ・読み聞かせボランティア(演じ手)
 - 泉おはなしの会 3 人
 - おはなしポルタ 3 人
 - 紙芝居文化の会みやぎ 2 人
 - みやぎ親子読書をすすめる会 3 人
 - 読み語りボランティア「やまがっこう」4 人
 - 読み聞かせボランティア「おひさま」3 人



2 方向性 2 児童文学者講演会

■事業概要

子ども読書活動推進に係る取組みとして、毎年、対象(大人、YA、子ども)を変えて開催している講演会。今年度はYA世代を対象として、児童文学作家 石崎洋司氏を招聘し、制作に関する講話や、小説を書くためのワークショップなどを行った。

初の試みとして、中高生を委員とする運営実行委員会を設け、中高生が企画から参加し、講演会当日の司会進行などを行った。

■実績(実施日, 参加人数)

- ・11/3(日) 111 人(子ども 55 人, 大人 56 人)



↑会場: せんだいメディアテーク 1 階
オープンスクエア



移動図書館

1 方向性3 見て・知る車両展示会

■事業概要

仙台市 PTA フェスティバルにおいて、イベントを訪れた多くの方に移動図書館を知ってもらい、利用を体験してもらう機会とするため、車両展示、図書の展示などを行い周知を図った。

■実績

- ・ 11/10（日）

移動図書館「わかくさ号」の見学者 延べ 350 人

展示図書の貸出 21 人、42 冊

新規登録 1 件



2 方向性2 方向性3 移動図書館学習会・図書館施設見学会

■事業概要

①移動図書館学習会

小学校に出向き、移動図書館車両の見学や読み聞かせの実演等を通じて、本に親しむ機会をつくり、子どもたちの読書への興味関心を高めた。

②図書館施設見学会

小学校で行う公共図書館利用学習における施設見学会の見学ルートに移動図書館基地を加え、子どもたちの図書館への理解を深めた。小学校からの依頼に基づき随時実施。

■実績（実施日、参加人数、貸出冊数）

- ① 7/17（水） 湯元小学校 （1 学年対象）見学者 20 人、貸出 43 冊

9/24（火） ろりぽっぷ小学校 （全学年対象）見学者 26 人、貸出 21 冊

- ②見学校 20 校（2 学年対象） 見学者 1,373 人



①湯本小学校



①ろりぽっぷ小学校



②図書館施設見学会